七ヶ浜町・宇宙ルバーブ

七ヶ浜町では、明治23年から同町で国内最初に栽培された西洋野菜「ルバーブ」を宇宙フライト種に選び、帰還後は、官民協働でルバーブのジャムを使ったスイーツなど名産品作りを精力的に進めています。

Rare(希少)

Green（緑色系）

七ヶ浜TAKAYAMAルバーブ

●1890年(明治23年)、我が国では本町の高山外国人避暑地で初めて栽培
●緑色系で茎の根本部が赤い
●国際交流の歴史「高山」を伝える貴重な「七ヶ浜TAKAYAMAルバーブ」として保護

七ヶ浜宇宙ルバーブ

●●赤色系のルバーブとして、他のルバーブと差別化(識別)
●種から安定するまでの期間は、宮城県農業・園芸総合研究所で栽培
●「宇宙ルバーブ」として町民に株分けするなど、町内限定で栽培予定

Red（赤色系）

七ヶ浜ルバーブ

●2018年6月、ブランド展開スタート
●キックオフイベントにてフランス産「Victoria」(緑色系)の種を配布。参加者が栽培を開始
●2018年から町内のレストランでメニュー化
●2020年、仙台青果市場内で七ヶ浜産ルバーブを販売
●「七ヶ浜ルバーブ」として一般的な普及を推進

３つの七ヶ浜産ルバーブのブランド展開

Common（一般）